

錦江町森と水の俳句・写真コンクール 最優秀賞の9名に表彰状が授与

11月3日、「森と水の俳句・写真コンクール」で最優秀賞に選ばれた子どもたちに表彰状が贈られました。錦江町の豊かな自然を学び、その魅力を広く伝えるために毎年夏休みに募集。「星空も 大根やぐらで かくれんぼ」と地元の風景を俳句で表現した福岡幹太さんと、花瀬川の美しさを夏らしい一枚に仕上げた安田沙和さんがそれぞれ代表で受け取りました。



敬称略 / 前列左から▶安田沙和、上吹越歩己、今村寛司、仮屋朝陽
後列左から▶福岡幹太、笹貫志帆、遼志切心楽、八木紅葉、宿利原真音

自治体連合表彰全国で4自治体受賞 ふるさと納税の使い道が評価

「ふるさと納税自治体連合表彰」を受賞し、10月26日に大阪国際会議ホールで表彰式がありました。これは、ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合会が毎年開催しているもので、全国から寄せられたふるさと納税寄附金の活用事例から4団体が受賞。小児科オンラインによる地域課題解決に向けた取り組みが全国的に評価されました。



自治会交流グラウンド・ゴルフ大会 300人が参加して親睦を深める

10月27日、町総合運動公園で町自治会長連絡協議会主催によるグラウンド・ゴルフ大会が開催され、町内34自治会から約300人が参加しました。多目的広場に設置された特設コースで、男女ごとに競技。毎年参加している森民子さん、「運動しながら会話が弾むので毎回楽しみ」と、スポーツを通じてお互いの交流と親睦を深めていました。結果は下記掲載。



個人男子優勝 Aパート 小園寿次郎さん Bパート 川前義文さん
個人女子優勝 Aパート 槐島順子さん Bパート 有川久代さん

地域が育む「かごしまの教育」県民週間 2000点以上の応募から特選

10月18日、「かごしまの教育」県民週間表彰の標語で特選に選ばれた、田代小学校1年の浪瀬美理くんに教育長から表彰状が贈られました。県内の小学校から2,095点の応募があり、1年生の部では唯一の特選を受賞。「みせたいな いつもとちがうぼくのかお」という17文字に込めた思いが伝わる、1年生らしい標語が高く評価されました。



毎週木曜日は宿利原コミセンへ 宿利原地区でお茶のふるまい

11月7日、宿利原地域コミュニティセンターで有志によるお茶のふるまいが始まりました。廃校となった旧宿利原中を開放し、地域のつどいの場として活用していくために開催。当日は7人が来場し、当時の母校を懐かしみながら語り合い、マッサージを受けるなどして過ごしました。今後も併設する診療所の開所時間に合わせて開催予定です。



各校代表182名が練習の成果披露 錦江町小・中音楽会を開催

11月6日、町文化センターで「錦江町小・中音楽会」が開催され、町内8校から182名の児童生徒が参加。合唱や合奏など全15曲を発表しました。田代小4年の武田星莉さんは、「今日は私の誕生日。お父さんお母さんに練習の成果を聴いてほしい」と舞台上で元気よくあいさつ。最後は参加者全員で「ピリブ」を合唱し会場全体が感動に包まれました。



支え合い歩いてきた50年の節目 町合同金婚式に14名が参加

結婚50年の節目を祝う合同金婚式が、10月31日に役場田代支所で行われ7組14名が参加しました。当時を振り返る新聞記事や記念品などが贈られ、参加者を代表して正木敏之さんご夫妻が謝辞を述べました。参加した徳永キヌヨさんは「2回目の結婚式のような。これからもお互いに支え合い、寄り添って歩いていきたい」と思いを込めました。



鹿児島県社会福祉協議会協会長表彰 地域の社会福祉発展に貢献

地域の社会福祉発展に貢献したことが評価され、本町から6名が鹿児島県社会福祉協議会表彰を受賞されました。10月29日に鹿児島市で開催された県地域福祉推進大会で表彰式が行われ、民生委員児童委員として馬場みよ子さん、渡辺政雄さん、壱崎美代子さん、小川真美さん、鶴園章子さんが、訪問介護員として柴立瑞絵さんがそれぞれ受賞しました。

